

すてきな笑顔 明るいいあいさつ 大銀杏



令和7年4月

令和7年度（創立150年目）がスタート 入学・進級おめでとう！



【校長室から子どもたちへ】

校長
4月7日（月）には、来賓の皆様、並びに保護者・地域の皆様のご臨席のもと、入学式を盛大に挙行でき、大変うれしく思うことでした。楽しく遊んだり勉強したり運動したりして、健やかに成長してほしいと願っております。「目を輝かせながらいろんなことをいっぱい学んでほしい。」「いろいろなことが分かりできるようになってほしい。」「ふるさと上市来を体いっぱい感じ取ってほしい。」「いろいろな行事で一人一人が大活躍し、元気いっぱいの姿を見せてほしい。」21人の子ども達がよさを大いに発揮し、輝くことを願っております。私どもは、家庭・地域とともに、子ども達の幸せと健やかな成長を願いながら、誠心誠意努めてまい

る所存でございます。皆様のご理解ご協力ご支援を一層賜りますとともに、どうか温かく見守ってくださいますようお願い申し上げます。

令和7年度 こんな学校をめざします！

《学校教育目標》

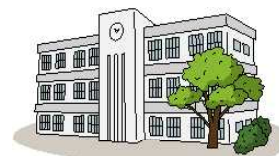
「挑戦・協力・感謝！一人ひとりが輝く上小っ子の育成」

《校訓》

なかよく（人権感覚） かしく（自学学習習慣） たくましく（健康管理）

《キャッチフレーズ》

「すてきな笑顔 明るいいあいさつ」



1. 児童にとって楽しい学校

毎日生活をする学校は楽しいところではなればなりません。楽しいとは、「分かる・できる」であり、「驚きと感動」であり、「探究と発見」であります。毎日展開されている各教科等の授業はもちろんのこと、教育活動全体をとおして、「児童にとって楽しい学校」の実現をめざします。

2. 保護者にとって安心して子どもを任せられる学校

児童は1日のなかの長い時間を学校で過ごします。その学校が安全であり安心していられることは、保護者にとりまして最も重要なことであると捉えています。施設・設備の安全はもちろんのこと、いじめや暴力はあってはならないことです。児童が心豊かに伸び伸びと学校生活を送る場を構築することで、「保護者にとって安心して子どもを任せられる学校」をつくります。

3. 地域にとって誇りに思える学校

学校は地域あつてのものです。これまで学校が培ってきた歴史と伝統を守り引き継ぐとともに、本校ならではの特色ある教育活動を展開し、地域の方にとって自慢に思えるような学校経営に努めてまいります。

4. 教員にとってやりがいのある学校

児童に直接指導するのは一人一人の教員です。教員自身が使命感と探究心をもって職責を果たし、児童の成長を心から喜び合える教員集団をつくります。